

きりん組



気温の高い日が続き、初夏を感じるようになりました。

季節に関係なく、「遊ぶ時は全力で遊ぶ！」を合言葉にして全力で遊んでいるきりん組の子どもたち。水分補給をしてから外に出たり、遊んでいる時にも水を飲むよう声をかけながら体調の変化に気を付けています。

また、お集りの時は、手遊びや絵本・紙芝居に楽しさ、面白さを感じているようで、見ている時の集中力にはいつも驚いています。手遊びから発展し忍者や動物になることで、表現する楽しさも感じてきたようです。

どんな事にも全力のきりん組。6月も元気に過ごし、色々な活動を皆で楽しみたいと思います。



5月は今年度初めての遠足がありました。お弁当や水筒の用意をしていただき、どうもありがとうございました。

4月中旬頃から散歩へ行き、遠足に向けて、手を繋いで皆で歩く経験を重ねていました。距離も川沿いから少しずつ離れ、片道15~20分程度は頑張って歩けるようになりました。遠足で行った乞田貝取ふれあい広場は2回目でしたが、もう一度アスレチックができる楽しみにしていたきりん組さんです。弾む道で跳びはねたり、パイプや木の橋は前回怖がっていた子も大人と一緒にゆっくり渡りできるようになっていました。ロケットの上から「おーい！」と友だちや大人を呼んで大きく手を振りニコニコでした。サクランボ拾いを楽しみにしていた子は、「サクランボがない！」。よく聞いてみると「緑じゃないよ。」と残念そう。熟して紫色に変わったサクランボは違うもののように感じたのです。噴水へ続く川にも興味津々。川に棒を入れて落ち葉が引っかかると「お魚釣れた！」と嬉しそう。周りのブランコやシーソーでは、年少さんが座れるように助ける年中さんの優しい姿も見られました。

一人一人したい遊びを見つけて、広範囲を動いて元気いっぱい楽しんでいました。

気温が高く、帰り道で疲れた様子も見られましたが、水筒のお茶を飲んだり、お母さまが作ったお弁当の話をして、食べることを楽しみにしながら保育園を目指して歩くことができました。お弁当の中に入っているものを目を輝かせて大人に見せ得意気に話しながら満面の笑みで食べていた子ども達の表情も忘れられません。

一つ一つが楽しい思い出になったようでよかったです。



「お集り」について詳しく紹介します。



「お集り」とは？

○集団で話を聞く。聞く時は、座って、話している人の目を見る。

○わらべうた、絵本、うたなどをクラス皆で楽しむ。

※小学校に行くと椅子に座り大人の話聞く時間は長くなります。今から少しずつ、話を聞く楽しさを感じながら、相手の話を聞く事が習慣になるよう行っています。

<p>朝のお集り 9:50~ 10から15分ほど</p>	<p>挨拶 「おはようございます」 背筋を伸ばして、姿勢を正してご挨拶ができています。</p> <p>日にち、曜日、天気の確認</p> <p>当番によるクラスの人数の発表 当番2人の自己紹介もします♪</p> <p>一日の目標、頑張してほしい事などお話しします。</p> <p>給食、おやつの発表</p> <p>主活動の発表</p> <p>絵本、表現遊び、体操など</p>
<p>夕方のお集り 16:00~ 10から15分ほど</p>	<p>挨拶「こんばんは」</p> <p>朝話した目標などを振り返り、頑張れたことはしっかり褒め、できたことを喜び合い、明日への期待につなげていきます。</p> <p>今日の当番さんご苦労様でしたの拍手！ 次回の当番発表</p> <p>絵本、体操など 終わりの挨拶「どうもありがとうございました」</p> <p>※朝夕集りの前には手遊びや歌遊びなどを楽しんでいます。</p>

